

令和5年度物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 事業実績及び効果検証

(単位：円)

No	交付対象事業の名称	事業の概要	事業 始期	事業 終期	総事業費		事業実施状況	効果検証・課題	担当課
						うち交付金			
1	医療・福祉施設応援金事業	コロナ禍において物価高騰による経費の増加分を公定価格等により利用者に転嫁できない中であっても、サービスを維持しながら運営を続けている医療・福祉施設に対し、応援金を支給する。	R5.12	R6.3	844,345,338	844,345,338	<事業費> ・応援金829,996,600円 ・事務費(委託料)14,348,738円 <応援金支給施設> 1 医療施設等 ・病院73施設 11,109床 ・有床診療所74施設 1,135床 ・無床診療所(医科・歯科) 1,002施設 ・訪問看護ステーション、助産所 20施設 ・薬局、施術所、歯科技工所 1,510施設 2 福祉施設等 ・介護、障害福祉、児童福祉施設等(入所施設) 407施設 ・グループホーム等居住施設 206施設 ・介護、障害福祉、児童福祉施設等(通所施設) 1,008施設 ・介護、障害訪問・相談事業所 698施設 ・委託里親、子ども食堂 77施設	物価高騰による経費の増加分を公定価格等により利用者に転嫁できない施設の運営を支援することができた。	健康福祉部健康福祉総務課、長寿社会対策課、障害福祉課、医務国保課、薬務課、子ども政策課、子ども家庭課
2	私立学校応援金事業	コロナ禍において物価高騰等により経費が増加する中で、教育活動を継続している私立中学校・高校、専修学校、各種学校を支援する。	R6.1	R6.2	15,540,000	15,540,000	物価高騰等により経費が増加する中で、教育活動を継続している私立高校等47校に対して、応援金を支給した。	物価高騰の中で私立高校等における学校活動の継続に寄与した。	総務部総務学事課
3	木材等搬出経費高騰対策事業	燃料費などの価格高騰の影響により、林業従事者の生産活動における経費負担が大きくなっている状況に対応し、造林事業で伐採された木材を林業従事者が伐採箇所から直接出荷する原木市場や製材所等への運搬費のうち、燃料費等の物価高騰影響分を助成することで、林業従事者の経費負担軽減を図り、県産木材の搬出を促進するもの。	R5.12	R6.3	1,189,800	1,189,800	燃油価格等の高騰により、林業従事者の生産活動における経費負担が増大しているため、伐採した木材の搬出経費の一部を支援した。 搬出材積 2,379m ³	森林組合や林業事業体に木材等の搬出経費を補助することにより、燃料価格等の高騰で減少した県産材の供給量の向上に寄与した。	環境森林部森林・林業政策課
4	事業者の未来への投資を応援する総合補助金(9月補正分)(重点支援地方交付金分)	原油価格や物価高騰等の影響を乗り越えるため、県内事業者の「省エネ化、再エネ導入、コスト削減、生産性向上につながる設備投資」や「売上増につながる新事業展開、事業分野拡大に必要な設備投資」に対し、150万円を上限に補助率3/4で支援する。	R5.7	R6.3	600,115,902	71,677,597	県内事業者が、原油価格・物価高騰等による影響を乗り越えるため、創意工夫を凝らして取り組む設備投資に要する経費に対して補助金を交付した。 交付件数 1,941件 交付金額 2,300,725千円	県内事業者に対して、幅広く事業継続を下支えし、将来に向かって事業展開する効果を生み出した。	商工労働部産業政策課

※ 国に提出した令和5年度実施計画に記載している事業のうち、令和5年度末までに完了した事業を掲載している。